



▲中山小校長室で受賞伝達

## 本と人をつなぐ 学校図書館

文部科学大臣表彰を受賞

中山小学校は、このほど「平成22年度子ども読書活動優秀実践校」として文部科学大臣表彰を受賞しました。

図書館は本を通して、いろいろな人・情報・世界と出会う場所です。同校の図書館も多くの出会いの場となるよう、図書委員会活動や読書祭り、第二図書館「絵本の国」の充実など、町立図書館や読み語りボランティア「麦の会」と協力し工夫しながら、読書推進に取り組んでいることが高く評価されました。



かねだまさたけ  
金田正毅さん (71)  
大山町所子

## 叙勲受章おめでとうございます 瑞宝双光章

教育功労  
元公立中学校長

昭和36年鳥取県米子市公立学校教員に任命されて以来、中学校教諭、教頭、校長として38年間の永きにわたり、誠心誠意学校教育の推進に取り組み、その発展に寄与されました。特に理科教員として授業の教具の開発、研究に力を注ぎ、部活動の指導においても、中山中学校では甲川の水質調査を指導し、科学部が西部地区科学発表会最優秀賞をはじめ多くの賞を受賞するなど、教育推進に貢献された功績が認められたものです。

## バードウォッチングで 森の自然を満喫

～大山保育所～



▲森の中は、おどろきがいっぱい

大山保育所では、園児が年間を通じて身近な自然に触れ、四季折々の美しさ、不思議さなどを発見する中で、ふるさとを愛する心が育つような保育を進めています。そこで愛鳥週間にちなみ、5月11日（火）に年長児が大山青年の家でバードウォッチングをしました。

ウグイスやシジュウカラなどの写真を見ながら、鳥の名前や鳴き声の特徴などを教わったあと、森の中に入り耳を澄ましながら観察道を進み、鳴き声が聞こえると、双眼鏡でその姿を探して追いかけてきました。また、足元に咲く草花の名前も教わり、葉っぱを見て「宇宙人みたい」と感激し

たり、香りに興味を示したりしながら観察して歩きました。

小雨のこの日は、雨具姿で探検を続けました。雨が幸いし、鳥たちも雨宿りなのか普段より地面に近い所において、泣き声も姿も身近に感じることができました。また樹木の緑も一層鮮やかで、自然の恵みに感謝し満喫したひと時でした。

## えほん 大好き

町立図書館を訪ねて

↳逢坂保育所

4月23日から始まった子ども読書週間中に、3歳児から5歳児まで計42人が町立図書館を訪ねました。

最初に図書館の司書によるべ



▲町立図書館で絵本の世界へ

ープサートやわらべうた遊び、絵本の読み聞かせをしてもらい楽しみました。毎日、保育室や絵本コーナーなどで保育士の読み聞かせを聞いている子どもたちですが、この日はたくさんの絵本に囲まれた図書館という、いつもと違う雰囲気の中での読み聞かせに、より集中し絵本の世界へと引き込まれていたようでした。

その後は自由に絵本を見せてもらいました。保育所のない絵本や図鑑に目を輝かせたり、自分の選んだ絵本を友だちと見せ合ったり、ゆったりと楽しいひとときを過ごしていました。

これからも身近な絵本とのふれあいを積み重ねて、絵本の好きな子どもへと育ってほしいと思います。